

新型コロナウイルス感染症につきましては、「福井県感染拡大警報」が「福井県感染拡大注意報」に切り替わり、2か月が経過しようとしておりますが、県内におきましては、11月上旬以降、新規感染者数及び病床利用数とも増加している状況です。

これから年末年始に向かいます。これまでの2年間は、年末年始に新型コロナウイルス感染症が流行していることを踏まえ、市民の皆さまには引き続き感染対策を徹底していただくようお願いいたします。

また、現在、オミクロン株対応ワクチンの接種を行っておりますが、従来型ワクチンを上回る重症化予防効果に加え、感染予防効果や発症予防効果が期待できます。

今年の冬は、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行も懸念されますので、インフルエンザワクチンと併せて接種を御検討ください。

インフルエンザワクチンとコロナワクチンに限り、双方のワクチンの接種間隔に制限はありません。接種については、かかりつけ医とよく御相談ください。

市民の皆さまにおかれましては、寒さが厳しい時期ではありますが、定期的な換気の実施に加え、体調不良の際は登校・出勤を控えることや早めの受診などの対応、「おはなしはマスク」の徹底など、引き続き感染対策への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

令和4年11月21日

敦賀市長 淵上 隆信